

# 伊丹っ子たち

愛され親しまれる音楽隊に「感動」を目指し一音入魂

陸上自衛隊中部方面音楽隊(緑ヶ丘7)隊長であり、指揮者の柴田昌宜さん(40歳)。大阪音楽大で4年間トランペットを学びますが、音楽全体を深く眺めて作り上げる指揮者にも興味を持ち、同大の指揮専攻科に進みます。

陸上自衛隊の指揮者募集の案内を見かけたのは、大学卒業後の進路に悩んでいた頃でした。当時は自衛隊を意識したことはありませんでしたが、自分を試そうと受けた結果、合格。同隊



指揮者の公募は初めてで、その後の募集も数年に1度だと合格の後で知り、「今考えると運命的な巡り合わせだった」と語ります。

音楽隊の主な任務は自衛隊員の士気を高める演奏や式典・儀式での演奏、自衛隊の広報活動としての演奏です。中部方面音楽隊は関西を中心とした2府19県での演奏を担当しており、年間100回程度の演奏会をこなしながら、走り込みや射撃などの訓練も行います。

今も心に残るのは、新潟県中越沖地震の被災地での慰問演奏です。

指揮を終えて振り返ると被災者の人たちが涙しており、自衛隊を続けたいと思う大きなきっかけになりました。

芸術音楽の追求や自己表現ではなく、国や社会、地域の人々を思う演奏を届ける存在を目指す音楽隊。柴田さんが掲げるテーマは「感動」です。「聴く人の心に響き、聴き終えた後に



中部方面音楽隊

10月1日から



伊丹市マスコット ヒコまる

「伊丹市の情報をお届けさせていただきます」

LINE始めます

市は、10月1日から伊丹市公式LINE配信を始めます。FacebookやTwitterでの情報発信に加え、LINEでの行政情報の発信も行っていきます。友だち登録をお願いします。

登録方法は、LINEアプリをインストールし、「伊丹市」か「@itami\_city」で検索(二次元コードから読み取り可)し、申請してください。



市都市ブランド・観光戦略課 ☎744-2088  
市広報課 ☎784-8010

## 写真 コーナー



▶ 8月15日、終戦記念日に、第16回平和の鐘カリヨンコンサートを開催しました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催時間を短縮して実施しました。戦後75年目の節目の年を迎え、戦争犠牲者のご冥福と世界平和、そして、新型コロナウイルスの1日も早い終息を願う鐘の音が、伊丹の空に響きました。



◀ 8月17日、100年前に建てられた旧東洋リノリウム本館事務所棟(東リノリウム歴史館)1棟(東有岡5)が、本市第1号の国登録有形文化財になりました。建築家の渡辺節氏の設計で、ヨーロッパで見られる住宅のデザインを取り入れるなど、工場内建造物の中でも異色となっています。

▶ 9月1日、地球温暖化対策となる「賢い選択」を促す運動「COOLCHOICE」を啓発する目的で、市営バスを全面ラッピングした車両の運行を始めました。車内でも身近にできる同運動を紹介しているので、乗車時にご覧ください。



「七難八苦」の困難を乗り越えてきた生涯をテーマに、講演会



鴻池の地で、清酒(すみ酒)を初めて製造し、後に財閥へ発展させた鴻池家の始祖、山中(鴻池)新六の生誕450年を記念し、父で、戦国武将の山中鹿介と新六の親子が「七難八苦」の困難を乗り越えてきた生涯をテーマに、講演会

## 清酒造りの祖・鴻池新六 記念講演会を開催

を鴻池商工会が開催します。日時や講師などは次の通り(記念品あり)。

【日時】10月18日(日)午後1時

【講師】小説家の小前亮さんと地方史学者の藤岡大拙さん。

【会場】きららホール。

【定員】40人。

【参加料】無料。

料。10月1日から電話で市都市ブランド・観光戦略課 ☎744-2088へ。先着順。



## 日本遺産認定記念企画 講話会「江戸の地酒は伊丹諸白」

10月18日(日)午後2時、図書館「ことば蔵」で、日本遺産認定を記念して、本市で創業470年を迎えた小西酒造(株)代表取締役社長の小西新右衛門さん

10月11日(日)午後2時、図書館「ことば蔵」で、小西酒造(株)製造責任者の佐野浩之さんから、「発酵」をキーワードに日本酒づくり、味わい方について学ぶ。

定員20人。無料。

10月6日午後1時から図書館「ことば蔵」(交流事業担当) ☎784-8170へ。先着順。



「江戸の地酒は伊丹諸白」と題した酒造業についての講話会を開催します。

定員20人。無料。

10月8日午後1時から図書館「ことば蔵」(交流事業担当) ☎784-8170へ。先着順。



ことば蔵で風流を



キッズ・サバイバー講座

## 図書館「ことば蔵」10月交流イベント

10月1、25日に図書館「ことば蔵」で、交流イベントを次の通り開催します。

いずれも無料。

★ことば蔵で風流を 10月1日(木)午後2時。

★キッズ・サバイバー講座 25日(日)午後2時。

家族に合った防災について考える。乳幼児・子どもの人形を使った応急手当も実施。

定員10人。

★プラモデルを作る会(なにか) 24日(土)午後1時。

プラモデルの製作会と作品の展示会とコンペ。

対象・定員は4歳以上(小学生20人。参加料無料)。

★減災ママ講座「命を守る!家族を守る!」 3日(日)午後2時。

★キッズ蔵「JALスカイ大使 阪空旅客スタッフ」お仕事講座 10月17日(土)午前11時。図書館「ことば蔵」で。

大阪国際(伊丹)空港で働く現役の空港旅客スタッフから仕事の内容ややりがいなどの話を聞く。

対象・定員は小学3〜6年生20人。参加料無料。

10月1〜7日に図書館「ことば蔵」(交流事業担当) ☎784-8170)ホームページから電子申請(二次元コードから読み取り可)。応募多数の場合は抽選。

対象・定員は小学生9人。

図書館「ことば蔵」(交流事業担当) ☎784-8170へ。先着順。

◎キッズ蔵「JALスカイ大使 阪空旅客スタッフ」お仕事講座 10月17日(土)午前11時。図書館「ことば蔵」で。

大阪国際(伊丹)空港で働く現役の空港旅客スタッフから仕事の内容ややりがいなどの話を聞く。

対象・定員は小学3〜6年生20人。参加料無料。

10月1〜7日に図書館「ことば蔵」(交流事業担当) ☎784-8170)ホームページから電子申請(二次元コードから読み取り可)。応募多数の場合は抽選。